

ヒューマン 倶楽部 ⑨

木澤兼喜さん（蜂屋町）

市を代表する特産品の蜂屋柿は、かつて朝廷に献上されたことから「堂上蜂屋」と呼ばれています。

その生産者である木澤さんは、平成9年から蜂屋柿振興会（昭和53年発足）の会長に。「干し柿は経験とカン積み重ね、難しいだけにやりがいがある」と語る木澤さん。

今年は台風の影響によって大きな被害を被りましたが、一つひとつついでに天日干しをする姿からは、まちの大切な財産を守り伝えようという強い意思が感じられました。

みのも 12/1

NO.637

DEC. 1998

茂市・ダボ市(オーストラリア) 姉妹都市提携10周年

美濃加茂市とダボ市が姉妹都市提携を結んでから、今年で10周年。美濃加茂国際交流協会が中心となって人や文化などによる交流をはかり、お互いの理解を深めてきました。11月7日に盛大に行われた記念式典には、ダボ市長をはじめとする友好訪問団が来日して出席。7日・8日に産業祭で行われた「ダボ・フェア in Minokamo」にも来ていただきました。

これからも友好関係を大切にして、さらに交流の輪が広がることに期待が高まっています。

この10年を振り返ってみると、さまざまな交流がさまざまな分野で広がっています。交流は、これから一層深まることと思います。特に次世代を担う若者が、交流活動からたくさんのごことを学び、自分の人生に役立ててくれることを願います。

国際交流の事業は、施設を建設することと違って、完成して終わりということはありません。継続した人の交流のなかからお互いの理解が深まり、新しい歴史と文化が育つことではないかと思っています。

ダボ市と美濃加茂市が姉妹都市提携を結んでから、今年で10年目を迎えました。この間、青少年の相互派遣交流、市民相互の訪問、また、文化団体の交流、さらに産業祭でのダボ市紹介など、数多くの交流活動によって姉妹都市関係が深まり、強まっていることを大変うれしく思います。これもひとえに、今日まで両市の交流にお力添えをいただいたみなさんのおかげと感謝しています。



美濃加茂市長
川合良樹

この10年間、美濃加茂市とダボ市は友好を深め、交流をすすめてきました。ご理解・ご協力いただいたみなさんに感謝しています。

私たちは、美濃加茂市との交流をとても大切にしています。特に文化的交流は重要。たとえば毎年、美濃加茂市の青少年がダボ市を訪れてホームステイします。滞在期間中、彼らが友好的に市民と交流しているのを見ると、青少年は優れた外交官であることがよくわかります。また、今年の「みのかも産業祭」には、ダボ市の芸術家たちが作品などを披露し、みなさんにオーストラリアの文化をご紹介しました。

オーストラリアと日本は、とてもよいパートナー。もちろんダボ市と美濃加茂市も同様です。今後私たちの姉妹都市関係がさらに広がり、深まることに期待しています。私は、姉妹都市提携を新たに確認し、自信と確信を持って21世紀を迎えたいと考えています。

今日、みなさんとともに10周年を迎えられたことを、心から喜んでいます。



ダボ市長
アンソニー・マクグレン





日本

美濃加茂市

加濃美

経 緯

私たちのくらしは、国際社会と密接に関係しています。ひと・もの・文化・情報など、あらゆるものが海外から入ってきます。また、世界各国に製品を輸出する市内の企業や、旅行・仕事などで海外に出かける人も多くなりました。

このような社会の国際化が進むなか美濃加茂市では、昭和62年7月に国際交流推進検討委員会を結成。市民が国際交流に直接参加する機会として、また、将来性ある国際人育成のために、海外の都市と姉妹提携を結び交流をはかることにしました。

姉妹都市提携を結ぶ相手国の条件は、英語圏であることや対日感情と治安がよいことなど。そこで、委員会はオーストラリアを選定。そのなかで、人口規模や立地条件・交通などが美濃加茂市と似ているダボ市が選ばれました。

昭和62年

国際交流推進検討委員会発足

平成元年

美濃加茂市とオーストラリア・ダボ市との姉妹都市提携宣言

平成2年

青少年派遣交流始まる

平成3年

美濃加茂国際交流協会発足

平成6年

美濃加茂市制40周年記念式典にダボ市長が出席

平成8年

産業祭にて「ダボフェア'96」を開催

平成9年

ダボ市「レッドアース・フェスティバル」に市民が友好参加

平成10年

姉妹都市提携10周年

派遣生が100人となる

産業祭にて「ダボフェア'98」を開催

美濃加茂市と オーストラリア・ダボ市との 姉妹都市提携宣言 (平成元年6月2日)

両市は、教育・文化・スポーツなどの交流を通じてより一層の理解と友好を深め、以て市民生活の向上と福祉の増進に努める。

それが、ひいては日本とオーストラリアの親善と世界の平和と繁栄に寄与することを念願し、ここに、堅く両市が姉妹都市として提携する。

オーストラリア

ダボ市

姉妹都市交流10年の歩み

美濃加茂市とダボ市は、国際姉妹都市として、今日までさまざまな活動などをおして交流をすすめてきました。その中から、主なものをここに紹介します。

平成元年6月2日、両市は姉妹都市提携を締結。調印は、渡辺博万 美濃加茂市長と、トム・スラッターリー ダボ市長との間で交わされました。



平成2年7月、ダボ市への青少年派遣事業が始まりました。今年度までに派遣された青少年（引率者を含む）は、ちょうど100人。これから何百・何千という美濃加茂市の若者が派遣され、ダボ市でたくさんのことを学ぶでしょう。

平成6年11月3日に行われた美濃加茂市制40周年記念式典には、アンソニー・マクグレーン ダボ市長も出席されました。





美濃加茂国際交流協会
ダボ市交流委員会

委員長
板頭芳樹さん（本郷町）

美濃加茂市とダボ市との交流が始まり、今年で10年。振り返ってみると、あっと言う間のことでした。今日まで、100人の派遣生がダボ市を訪問、43人の学生が美濃加茂市を訪問。青少年の中には、家族ぐるみでホームステイ先との交流が続いているところもあると聞き、大変喜んでます。

新しい交流も始まりました。「青少年ばかりでなく大人も交流を」と両市の交流委員会が話し合い、1年おきにお互いのまちを訪問することに。昨年は、ダボの「レッドアース・フェスティバル」に美濃加茂市の友好訪問団が参加。ダボ市民の多くが、和太鼓や琴・着物など初めて見る日本文化に大変興味を示し、姉妹都市としてのアピールは大成功。今年は、ダボ市の友好訪問団が「みのかも屋業祭」に参加。先住民族の楽器など、オーストラリアの文化や芸術を紹介した国際交流コーナーは連日大盛況でした。

大きな可能性を秘めた両市の姉妹都市提携。より広く深く交流することが、日本とオーストラリアの友好ばかりでなく、世界平和にもつながります。国際交流協会としても、今後もっと多くのみなさんが国際交流に参加し、体験できるようにしたいと考えています。



平成9年10月にダボ市で行われたダボ・レッドアースフェスティバルに、美濃加茂市から友好訪問団が参加。和太鼓や着物などの日本文化を、ダボ市民に披露しました。

美濃加茂市・ダボ姉妹都市提携10周年記念式典

The 10th Anniversary of Sister City Relations



平成10年11月7日、美濃加茂市・ダボ市姉妹都市提携10周年記念式典は、アンソニー・マクグレーン ダボ市長をはじめとする友好訪問団をお迎えして盛大に行われました。両市の友好交流は、日本とオーストラリアの、そして世界の平和と繁栄にもかかわるものとして、さらなる期待が高まっています。

Bom Dia, Minokamo.

10周年を迎えたダボ市との姉妹都市提携。「外への国際交流」は、着実に進みつつあります。

その一方で、「内なる国際交流」も注目されています。

平成2年、「出入国管理及び難民認定法」が改正されて日系人が入国しやすくなると、

戦時中に多くの日本人が入植したブラジルから、たくさんの日系人が入国。

日本にとって彼らは貴重な労働力でもあります。

働く場所があることは、日本でブラジル人が急増している理由の一つと考えられます。

市内でもブラジル人が増加中。現在、市民の約3.1%はブラジル人（グラフと表）。

すでに、伊深地区の人口(1,289人・平成10年10月1現在)より多いブラジル人が市内に住んでいます。

彼らは異国から来たとはいえ、私たちと同じ人間・同じ市民。

お互いの文化やくらしを理解して力をあわせれば、

美濃加茂市はみんなにとって住みよいまちになります。

そこで必要となるのがコミュニケーション。

心の国境を越えて交流が深まれば、

“新しい市民”はこのまちに、ふるさとのような親しみを感じてくれるでしょう。

「内なる国際交流」は、あなたから始まります。

日本人とブラジル人、同じまちの住人だから、もっとわかりあえるといいですね。

Bom Dia, Amigo.

Bom Dia, Minokamo.

Bom Dia, Amigo.



▲自宅できつろぐウメハラさん一家

このまちにくらしはじめ

ウメハラヒロシさん一家は、妻のアナさんと娘のサユリさんの3人家族。初めて日本に来たのは平成4年。その後、一時帰国などを経て、今年から市内に住み始めました。

そんなウメハラさんと「家族」がこのまちでのくらしについてうかがいました。

日本語はわかるようになったけれど、災害のときにうまく避難できるだろうか。

「私たちが日本にやってくるころのブラジルは、インフレが続き景気が悪化。そんなとき、日本の法律が変わって日系人が入国しやすくなったと聞いたんです。当時は日本の景気も良くて就職先もあったことから来日を決意。入国の手続きや就職先の手配などは、日本の人材派遣会社が手伝ってくれました。」

来日したころは、3人とも日本語が話せなかったんです。ブラジル人も少なかった。でも、日本人と仕事をするなら日本語は不可欠。必要に迫られたことが、私の日本語上達につながりました。今では、半分以上なら理解できます。

現在働いている会社は、ブラジル人がたくさんいて、日本人とコミュニケーションをとることは少なくなりました。昼休みなどはブラジル人同士でいることがほとんど。母国の人たちと母国語で会話ができるから気楽です。日常生活でも同じことです。

普段のくらしでこわいのは災害のとき。会社にしる自宅にしる。地震や火事ときは日本語で避難誘導があると思いま



ウメハラ ヒロシさん

ウメハラ家の大黒柱。愛知県小牧市内の会社に勤務。

私が考える ブラジル人との交流



三協(株)美濃加茂事業所
所長 倉地弘之さん

わが社は人材派遣会社として、入国手続きや生活指導など、社員であるブラジル人の日本でのくらしを、24時間体制でバックアップしています。けれども、目に見えない部分の管理、特にこのころの管理は非常に難しいですね。慣れない異国での生活、うつ病やホームシックなどに

国籍別外国人登録者数

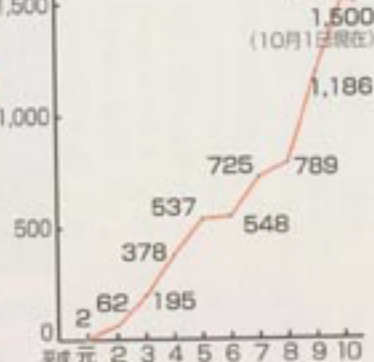
(平成10年10月1日現在)

※市の人口48,285人

国籍	人口	比率
ブラジル	1,500	3.1
韓国	134	0.3
フィリピン	124	0.3
中国	78	0.1
朝鮮	45	0.1
その他	117	0.2
合計	1998	4.1

市内ブラジル人人口の推移

(平成10年4月1日現在)





▲国際交流協会が主催する、ブラジル人を対象とした「日本語講座」。幅広い年齢層のブラジル人のべ102人が参加して、熱心に学んだ。



▲昨年行われた市防災訓練には外国人も参加。日本人の市民と一緒に、避難の仕方や消火器具の使い方などを学んだ。

す。しかし、半分くらいしか日本語がわからない私たちが、はたしてうまく避難することができるところかを考えると、ちょっと不安になります。

ブラジルに帰国するその日まで、 娘はポルトガル語を学んでおかないと。

美濃加茂市に来て数か月、特に不便も感じないでくらしています。

しかし、ことばはやはり大きな壁。突然の発病で救急車を頼んだり医療機関へ行ったりしても、症状が説明できないし、何を聞かれているのかもわからないと思います。助けてほしいときに助けてもらえない。私が一番不安に感じるのは、そのことです。

市役所ではいろいろな手続きがあるので、ポルトガル語の話せる職員が対応してくれると助かります。また、各窓口ごとの配布資料ではなく、福祉・保健のことからごみの分別などまでわかるような、ポルトガル語版のガイドブックがあればいいなと思います。各市町村ごとで手続きのしかたが違うので、特に、新たに美濃加茂市へやってきたブラジル人には参考になります。それから、文書などはローマ字で案内があると、少し日本語のわかる私たちにも理解しやすくなります。

3歳で日本に来たサユリは、私たちと違ってポルトガル語よりも日本語が得意。家族との日常会話程度であれば、ポルトガル語で話すこともできますが、やがてブラジルに帰るときのことを考えると、やはりサユリはポルトガル語を勉強しなければなりません。国際交流協会のポルトガル語講座や、美濃太田駅南の「ブラジリアンスクール」には、そういった私たちの不安を解消してくれる存在として期待しています。



ウメバラ アナさん

母として、妻として、家事に仕事に大忙し。

かかる人もあります。

市内に住むブラジル人は増えつつあります。このあたりに大きな企業がありますし、ポルトガル語新聞で求人広告を見るなどしてやっていくようです。

数年前のブラジル人は、少しでも多くのお金を得ようとしていました。しかしブラジル本国は、長引くインフレのため物価が上昇。がんばって得た収入ですが、かつてほどの貨幣価値がなくなっています。そのためか、最近はショッピングをしたりして、ゆとりを楽しみながら日本でくらす人が増えてきました。

帰国すると、お礼の手紙を送ってくれたり電話をかけてくれたりする人もあり、ときどき、日本人よりもあたかもある人たちだと感じることがあります。彼らの中には、日本人との交流を望んでいる人もあります。みなさんと交流できる機会があれば、わが社としても喜んで協力します。



市自治連合会副会長
渡辺 均さん

ブラジル人の市民が、日本でのくらしのルールをよく理解できていないとき、私たちがカタコトでもいいから根気よく説明すれば、彼らはわかってくれます。むしろ、くらしのルールについては、日本の若者の方が問題が多いようです。ごみの出し方のほかにも、改造車で大きな音を立てて走り回る日本の若者。ブラジル人市民が、異国で一生懸命、つまし

Bom Dia, Minokamo.

Bom Dia, Amigo.



▲日本語学級は、外国人の子どもが通う市内の小・中学校で定期的に開催。対象は約70人。ポルトガル語のできる講師が巡回、担当の先生と共に指導にあたる。

知っておきたいポルトガル語 覚えておくと便利な基本的なことば 18

セニョール	男性 …さん
Senhor	
セニョリータ	未婚女性 …さん
Senhorita	
ドナ	既婚女性 …さん
Dona	
シム	はい
Sim	
ナオ	いいえ
Não	
オブリガド	ありがとう
Obrigado	
ペルダォ	ごめんなさい
perdão	
アミゴ	友だち
Amigo	
ボンディア	おはよう
Bom dia	
ボア タルデ	こんにちは
Boa tarde	
ボア ノイテ	こんばんは
Boa noite	
アテ ロゴ	さようなら
Até logo	
ムイット プラゼール	はじめまして
Muito prazer	
イグアルメンテ	同じく (返礼)
Igualmente	
コモ ヴァイ ヴォセー	お元気ですか
Como vai você?	
ムイット ベム	とても(よい)です
Muito bem	
エ ヴォセー	あなたは元気?
E você?	
メウ ノーメ エ	私の名前は～です
Meu nome é ~	

苦手な科目は算数。日本語の授業ではよくわからないので、ほかのブラジル人の子たちと一緒に、日本語学級で勉強します。

小学校では、外国人たちからといっていじめられたこともありません。私には日本人の友だちもいっぱい。毎日楽しく過ごしています。

友だちもたくさんできた。学校へ行くのはとっても楽しいよ。

家族で日本に来たとき、私はまだ3歳。日本語はテレビを見ながら覚えたのよ。今はもう小学生だから、国語の本もちゃんと読めます。家では日本人のお客さんが来たりすると、私が通訳することもあるわ。近所の人のために通訳したこともあるの。



ウメバラ サユリちゃん
日本語とポルトガル語を自在に操る、明るく元気な小学3年生。

最近、市内にブラジル人が増え、それにあわせてブラジル人向けのお店も増えました。すると、無理して日本に慣れようとしなくても、母国にいるのと同じように、ブラジル人だけのコミュニティの中でくらすことができてしまいます。日本人とブラジル人は、ますます接点を失いつつあります。交流の機会を持つにしても、広く一般の人が参加できるようにしたい。関係者の自己満足で終わってしまわない。PRのしかたにも、ひとくふうが必要です。

日本語の授業をうまく理解できない子どもたちは、日本語学級で学んでいます。初めて日本に来た子どもは、日本の食習慣や生活習慣になじまず、給食が食べられなかったり、トイレで用を足すことができなかったりすることがあります。でも、子どもの適応力は早いものです。小さい子ほど早く慣れ、友だちも増えていくようです。



日本語学級講師
角南まち子さん

やかに、おごらず生きている姿に、私たち日本人は学ぶべきものがあります。子どもたちは、学校で分け隔てなく学んでいます。大人同士はといえば、交流がなくてもお互いのくらしにさほど影響がないこともあって、積極的な交流はまだ見られません。彼らが地域になじんでいくとしたら、きっと子どもたちが潤滑油の役割を果たすことでしょう。

国際交流協会による交流活動

「外への国際交流」ばかりでなく「内なる国際交流」もすすめるため

美濃加茂国際交流協会は

海の向こうからやってきた新しい市民と積極的に交流しています。

交流会には、今までに数多くのブラジル人が参加。

会場で知り合った日本人とブラジル人の交流の輪が

広がっています。



世界の料理交流会

平成5年度から始まったこの会では、いままでに十数カ国の外国人を招いて各国の料理と一緒に作り、交流をはかってきました。もちろんブラジル料理も紹介され、みんなで楽しく食べました。

外国語で話す交流会

平成9年度から始まったこの会では、協会に登録のある約40人の外国語ボランティアが、ブラジル人をはじめ外国人との会話をとおして、さらに語学力を磨いています。



日本語講座・ポルトガル語講座

日本語講座は平成4年度から、ポルトガル語講座は平成7年度から始まりました。「仕事で必要だから」「もっと交流を深めたいから」熱心に学ぶ受講生たちが、これからの交流の主役です。

バーベキューとサンバを楽しむ会

ブラジルといえばサンバ。平成8年度から始まったこの会は、祖国を離れているブラジル人市民同士が交流できる機会でもあります。会場には、サンバのリズムが響きわたります。





渡辺エミリアさん

美濃加茂国際交流協会広報委員
ブラジル・リオデジャネイロ出身

力をあわせて 歩むことができたなら

ブラジルは今、とても不景気です。仕事はなく、失業者も増加。そうなるに犯罪も増え、治安も悪くなります。

現在の日本にとって、ブラジルの状況は決して人ごとではありません。不景気が続く日本で、失業率が上昇していることはみなさんもご存じのとおり。企業にしてみれば、不況を乗り切るため、はじめて解雇の対象とするのはおそらく外国人労働者。仕事を失った外国人は、都会から住みやすい田舎町へと動き始めています。その中には、罪を犯す外国人もいます。このまちに増えているブラジル人の中にも、悪いブラジル人がいるのではないかと私は心配しています。

悪いことをするのは、ほんの一部の人。けれどもみなさんからは「悪いのはブラジル人」と見られ、全部のブラジル人が悪い人になってしまいます。これは私たちが、ほんとうに悲しいこと。平和で住みやすい美濃加茂市。外国人による犯罪を増やさないためには、行政や警察、そして日本人市民とブラジル人市民

がお互いに連絡を取り合い、ひとつになつてこの問題と向き合う体制を整えることが重要です。タテのつながりが強い日本社会ですが、これからはヨコのつながりを強化してそれを生かさないとい、お互いが機能できなくなります。

日本は、ほかの国と国境を接していない国。そのため、外国人に対応できるような法律や行政などの整備が遅れているようです。また、人のこころも、外国人を受け入れる準備ができていません。だからといって、無関心なままでは何の解決にもなりません。自分たちの平和を失わないために、日本人はもっと敏感にならなければと思います。

日本人とブラジル人、もっと近づくとができるというですね。そのためには、お互いの国民性を理解することがとても大切。たとえばブラジルでは、隣家が離れていてさほど迷惑にならないところから大きな音で音楽を聞きます。ところが、日本でそれをしたら大変なことになってしまいます。ブラジル人は、協調性を大切に、気づきあうことができるように心がける必要があります。日本人は、大きな音で音楽を聞いていたブラジル人に対して、「この人は悪い人」と決めつけないでほしいし、その一面がその人のすべてだと判断しないでほしい。それと同じように、一人を見てブラジル人はみんなそうだと判断しないでほしいです。

育ってきた環境も受けてきた教育も違う国民。共にくらすため、お互いに力をあわせて歩むことができたなら、このまちはもっとすばらしいまちになるでしょう。



佐藤喜良さん

美濃加茂青年のつどい協議会会長
おん祭運営委員会委員長

心の国境を越えて ひとつになる

近ごろは、ブラジル人がまちを歩いていても、何の驚きもありません。彼らはすでに、このまちの住人としてすっかり定着しています。これからのまちづくりは、彼らを無視して進めることはできません。日本人も外国人も市民は市民。みんながひとつになることが大切です。

たとえば、市民のまつりとして毎年開催される「おん祭M-NOKAMO」。運営にあらずさわる私たちは、彼らと一緒にまつりを楽しむことができるだろうか、と常々考えています。

盆踊り大会の会場では、彼らの姿を見ることができました。花火大会の会場にも、たくさんのブラジル人が足を運んでくれました。しかし、「観る」ばかりでなく、彼らも「参加する」まつりが理想だと私は思います。ブラジル人といえばサンバの国。市内のブラジル人によるサンバパレードが行われたり、手筒花火や太蛇隊に参加してもらったりできれば、「おん祭M-NOKAMO」は、本物の市民のまつりとなります。

しかし、どのような方法で彼らに呼びかけたり働きかけたりしたいのか、わからず、国際交流協会に頼らざるを得ないのが現状です。ブラジル人市民による何らかの組織が存在すれば、その組織を通じてさまざまな情報を彼らに伝えることもできると思うのですが……

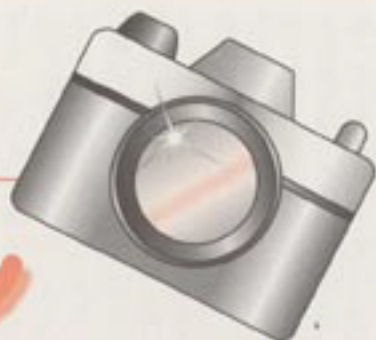
同じ市民なのに、コミュニケーションがうまくはかれないような状況がいつまでも続くことは危険。コミュニケーション不足がお互いの誤解を招きます。出し方の悪いこみが、すべてブラジル人のものであるはずがない。日本人にはどうしても排他的な部分があります。もっと素直に受け入れることができるよう、みんなが考え方を切り替える必要があります。何とかしなければ、いつまでたっても平行線です。

外国人市民と一緒にくらすまちづくりと、お互いの理解と交流を深めるまちづくりは、積極的・継続的にすすめるべきだし、すすめる必要はないこと。多国籍市民と共にまちづくりをすすめることができるなんて、ほかにみられない、すばらしいことです。

同じ市民として何をすべきか、どうするか、どうすることがベストなのか。コミュニケーションをはかるためには何が必要なのか。彼らと話し合うことが、できる場を作れるのは、おそらく行政しかないと思います。

この小さなまちに何を寄せあつて生きている者同士、時間はかかるかもしれませんが、心は継続的に交流の機会を持つことで、心の国境を越えてひとつになることがやってくる。それには、やはり一人ひとりの心を開くことが、一番大切であると私は思います。

ほんと アングル



みんな駅で エキサイトした？

美濃太田駅・自由通路オープン記念に行われた、「ゆめ・駅祭都」では、さまざまなイベントが催され、多くの市民で賑わいました。駅弁フェアでは、弁当を売り出すとすぐに売り切れるほどの人気。列車でちょっとした旅気分、味わえたかな。



VOICE 突撃インタビュー VOICE

今月の話題
今年はどんな
一年でしたか？

大学生になって多くの人たちと出会うことができ、視野が広がりました。

市の発明くふう展で、予想もしていなかった知事賞をもらってびっくりしました。

全日本卓球選手権カデットの部ダブルスで、初めて岐阜県1位になりました。

全国大会出場への夢がかなったすばらしい年でした。

佐藤望美さん（下米田町）



奥村尚史さん（蜂屋町）



山口沙耶香さん（山之上町）



平井都起子さん（新池町）





華麗に舞え 美濃加茂のダンサー

ブレ国民文化祭・第12回民族舞踊研究発表会が、ブラザチゅうたいで行われ、美濃加茂市からも「フォークダンスクラブ・フレッシュ」が参加。第二次世界大戦中、多くのユダヤ人にビザを発給して命を救った外交官・杉原千畝の功績をたたえる創作ダンス「命のビザ」を熱演しました。

肥満予防教室？

保健センターで肥満予防教室がありました。簡単なカロリー計算などの後、リズムに合わせて先生と軽いエアロビクス。みなさんスリムな人ばかりで、「なぜこの教室に？」と思いましたが、予防教室なので、これからも体型を維持してくださいね。



われら No.205 仲間たち

毎年冬になると、どこからともなく聞こえてくるハンドベルの音。冷たく澄んだ空気には、ハンドベルの響きがよく似合います。

優雅に見えるハンドベルですが、実は大変。メンバーが集まらないと練習ができないし、みんなの息があわないと曲になりません。また、自分が緊張していると、その緊張がとなりの人にもうつり、思わぬミスにつながることもあります。けれども、演奏中の心地よい緊張と息のあった演奏ができたときの達成感は、何にも代え難いものがあります。ハンドベルに興味のある人、一緒に活動しませんか。ただし、練習は厳しいですよ。

連絡先 渡辺晴津子 ☎2199



エスポアール

メンバー 12人



第八話 まだまだある結核— の巻

加寿夫「コホーンコホーン」
茂子「あら、お父さんったら全然風邪が治らないのね」
加寿夫「うーん、何だかこしばらくせきやたんがよく出るんだよね」
茂子「それは心配だわー早く病院へ行ったらどう？」
加寿夫「いや、大丈夫さ。風邪くらい気力で治すからさ。それに、仕事が忙しくて病院どころじゃないよ」
美男「だめだよ、加寿夫。この前、健寿会でお医者さんの話を聞いたんじやが、風邪だと思っただけで放っておいたら実は結核だったってこともあるそうじゃよ。なあ、ばあさん」

茂子「そうだよ。昔わたしも結核にかかってねえ、ずいぶん療養したもんだよ。だけど、今は薬でちゃんと治療をすれば大丈夫っていうよ」
美男「この前の先生の話だと、昔結核に感染していたり、年をとって体力がおちて免疫力も低下していると、かかりやすいそうだよ」
加寿夫「それじゃ、俺はそんなに年じゃないし、体力だって自信あるから大丈夫さ」
美男「何言ってるんだい。結核にかかるのは年寄りだけじゃないぞ。生活に無理しがちな若い世代にも結核の影は忍び寄っているんじや」
加寿夫「わかったよ。一家の大黒柱として責任があるからな。仕事の都合をつけて今日にでも病院へ行ってみよう」
その日、加寿夫さんは病院へ。結核の心配はなかったようです。でも、油断は禁物！結核の初期症状は風邪とよく似ていることから、発見が遅れがちになることがあります。長引く咳やたん、胸の痛み、全身がだるく疲れやすい、たんに血が混じる…。こうした症状が2週間以上続く場合は、結核を疑い、かかりつけ医に診てもらうことをお勧めします。また定期的な検診を年1回は受けるようにしましょう。



NO.45

自立に向けて (その4)

赤ちゃんは、胎児のうちから周囲の音に敏感に反応しているといわれています。私も身ごもっていたころ、おなかをさすりながら、胎児に話しかけていたことを昨日の日のように思い出します。
生まれてまだ目の見えないときでも、周囲の人は、赤ちゃんに話しかけるのをとても楽しみにしています。そんな中で、赤ちゃんは言葉をスポンジのようにどんどん脳に吸収していきます。「アーアー」という喃語を話し始めます。喃語が出始めると身近にいる人たちはますますうれしくなり、相手をしていきます。こうして、知らず知らずのうちに、喃語から言葉が生まれてきます。
言葉を獲得する時期、身近にいる大人たちの言葉づかいは、子どもの言語の自立に大きな影響を与えます。家庭の中での普段の会話が穏やかであれば、子どもが獲得する会話も穏やかなものとなります。乱暴な

言葉が多いと、子どももそれが当たり前として覚えていってしまいます。
始語期が遅れる子もいますが、その子なりの発達段階である場合もあります。しかし、耳などの異常がある場合もありますので、心配なことは、早めに医師などに相談していきましょう。
また、乳児期から語りかけの少ない幼少期も言語の発達が遅れる場合もあります。母親がテレビを見ながら授乳をしたり、おとなしいからといって、テレビにお守りをさせてきたりした場合もあります。
言葉の自立に向けて、絵本の読み聞かせもとても有意義です。0歳の子どもでも絵本を大変喜びます。「いないいないばあ」や「ねないこだあれ」「あーんあーん」の絵本は、初めての読み聞かせに最適だと思います。わが家の子どもたちも聴くことなく楽しんでます。こんな中から親子のコミュニケーションが生まれてくるものです。
子どもが何歳になろうとも、一日のうちで、一番ゆったり接することができるとは、夕食後から寝るまでの時間だと思えます。子どもが明日への活力を持つために大切な時間です。ゆったりとした気持ちで子どもに話しかけたいですね。何気ない会話が出来る時間を持つことが、言葉の自立につながっていくと思います。



タルトレット

材料 (10個分)

カボチャ	250g
生クリーム	大さじ2
砂糖	大さじ1/2~1 (甘さは好みで)
チョコレート (またはレーズン)	
しぼり出し袋・口金	
アルミケース (直径3) 10個	

<作り方>

- ① カボチャは、くし型に切り、やわらかく蒸し、皮を取り裏ごす。裏ごしができたら砂糖、生クリームをまぜる。
- ② ①を袋に入れてしぼり出し、チョコレートを飾る。

親子でクッキング

No.9

今年のクリスマスは楽しく作ってワクワク食べる。
野菜もステキに大変身。



ちいさなコックさんへ

こんなことも大事だよ。

はしとちゃわんの正しい持ち方できてるかな?

ちゃわんの持ち方

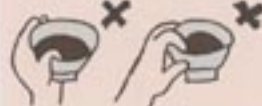
親指と
ささえる

四本指に
のせる

はしの持ち方

三本指で
持つて動かす

二本で
ささえる





津田左右吉物語

第34回

八十八年の生涯（最終回）

左右吉の研究一途の生涯は後世の者を驚かさずにはいられませんが、老いて学問・研究に力を尽くした学者は少なくありませんが、左右吉の場合は異例ともいえる学者の「老研」でした。亡くなる一年前まで執筆に専念していたのです。

この強い研究意欲はどうして養われたのでしょうか。左右吉執筆の刊行物は20歳に始まり毎年のように多数の著作、論文を発表したり発刊されたりしました。その数、単行本43冊、論文・草稿359篇にのぼりました。これらは津田左右吉全集35巻にすべて収録されています。

左右吉は、昭和36年12月4日に亡くなるまで、八十八年間の生涯を学問に専念したといえます。学問に専念できたのは、父から幼少のころに四書を習い、文明小学校で森達先生から教えを受け、子どもの時代からきちんとした学問に対する取り組みを身につけたことによります。少年時代に養われたものが生涯を通じて力を持ち発展した結果、偉大な学者として認められました。そして左右吉の学問的な研究は、現代の私たちに大きな影響力を持ち続けているのです。



▶津田左右吉博士

ふるさと資料紹介

—89—

収集資料紹介ノート
ーモノに歴史ありー

（八）養蚕火鉢

蚕の飼育時には、絶えず一定の温度を保つ必要があり、温度の管理が重要でした。低温だと、蚕の食欲が減少させ発育が遅らせ、逆に高温や多湿だと、蚕の病気を多発させる原因になるのです。

低温や多湿を防ぐためには、補湿によって換気や除湿を図ります。補湿のためによく用いられた道具が、今回の「養蚕火鉢」です。

写真の火鉢は素焼きでできており、周囲に14個の穴があいています。一般に燃料は、練炭や炭火を使いました。



▲養蚕火鉢

火鉢以外にも、コタツ式の囲炉裏を造って補湿手段を加える家もありました。

今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。ありがとうございます。

（平成十年十月分）

○石ウスなど二点

（日比野富夫さん／中富町）

○軍隊手帳など二点

（古川繁男さん／山之上町）

○依しめ機

（佐合 伝さん／下米田町）

○大鋸など十三点

（高井誠吾さん／山之上町）

○機械織機など六點

（織田正夫さん／太田町）

博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。文化課（文化会館内／四内四〇八）まで情報をお寄せください。

第4次総合計画策定に向けて

市長と 21世紀を語ろう

第4次総合計画策定にあたり、市民の意見や提案をより多く取り入れるために行う「市長と21世紀を語ろう」。第3回は「学校教育」をテーマとして11月6日（金）に開催。2002年から導入される学校週5日制や文化の森の活用方法など、21世紀を担う子どもたちに、夢と希望を与える教育の実現に向けての意見が交わされました。

学校週5日制導入

○子どもたちには、時間を与えてやることが重要であり、学校週5日制により子どもを家庭に返し、社会体育などを充実させる必要があるのでは？

○土・日曜日の子どもの過ごし方として、親子のイベントなどを行政や学校側で検討していく必要があるのでは？

○今の子どもたちは、物がないと遊べないという一面もあり、ある程度の施設整備が必要では？

市長

現在は、地域における組織が崩壊しつつあるので、施設を造って子どもたちを遊ばせるという考え方になってしまいが、本来は、地域の横のつながりで子どもが育つ

のが理想である。



▲11年度の完成をめざして工事が進む(仮)文化の森

文化の森の活用

○文化の森の整備に伴い、市立図書館、学校図書館、文化の森の図書ネットワークを確立し、総合学習（学校だけでなく、教科書のない、自分で物事を考える教育）の一環として、子どもたちの要求に応えられないか？

○文化の森は、「使わされる」意識でなく、「使いたい」意識となるようなものにしていく必要があるのでは？

市長

学校教育は、すべて学校の中で整うという時代は終わり、文化の森などで自然科学、考古学、美術などの本物を見ながら、触れて学

習する博物館教育という形を目指していきたい。

その他の意見

○校舎改築の際は、現場の教育関係者の意見を取り入れて、街の中に溶け込むような新しいイメージのものにできないか？

○学校開放は、地域と学校との連携を強くするためにも、積極的に推進すべきではないか？

○男女共同参画が叫ばれるなかで、母親が家庭を離れる機会が増えると思われ、児童保育などの充実が必要では？

○核家族化が進むなかで、子育て

支援など福祉政策との連携をとる必要があるのでは？

市長

校舎については、補助金を受ける関係である程度の基準がもうけられている。

児童保育については、学校施設の利用を原則として、指導者の確保に努めたいと考えている。

教育の面から子どもを考えることと、福祉の面から子どものことを考えることは、常に同時に行わなければならない。

21世紀は、子どものためのデイケアやカウンセリングが課題となるのではないかな。

4次総策定に向けて 市長と21世紀を語ろう

第5回のテーマは

「リサイクルと環境について語る」です。

ごみの分別収集など、リサイクルに関心がある人のご応募をお待ちしています。

- ◇とき 12月25日（金）
午前10時～12時
- ◇ところ 中央公民館6階
市民サロン
- ◇定員 10人（先着順）
- ◇申込み 12月18日（金）までに企画課総合計画係へ

年金は、生涯のおつきあい。 ライフステージの節目には手続きが必要です。

第1号 被保険者



自営業・農林漁業などの人と
その配偶者、20歳以上の学生

第2号 被保険者



職場の年金（厚生年金保険・
共済組合）に加入している人

第3号 被保険者



厚生年金や共済組合に加入の第2号
被保険者に扶養されている配偶者

結婚

種別変更届

第2号⇩第3号



退職・脱サラ

種別変更届

第2号⇩第1号



就職

種別変更届

第1号⇩第2号



国民年金の加入のしかた



こんなときはこんな手続きを・・・

自営業・パート就業

種別変更届

第3号⇩第1号



再就職

種別変更届

第3号⇩第2号



就職

種別変更届

第1号⇩第2号

第1号⇩第3号



平成9年1月1日から基礎年金番号が付けられるようになりました。年金の裁定事務や年金相談の事務を早くするため、複数の年金番号を持っている人は、基礎年金番号に統合することになりました。

今後、基礎年金番号回答票が送られてきた場合は、必要事項を記入のうえご返送ください。

手続きはいろいろとあるんだなあ！



情報かわら版

スポーツ

スキー教室

基本技術を身に付けよう

◇とき 1月17日(日)

午前6時 プラザちゅうたい
を出発

午後3時 スキー場出発

午後7時 プラザちゅうたい
に帰着予定

◇ところ ひだ丹山スノーリソ
ートアルコピア

◇対象 市内在住で、小学校
4年生以上の初心者

◇定員 100人(先着順)

◇参加料 5,000円(バス
代と保険料)

◇申込み 12月12日(土)午後
1時からプラザちゅうたいミ
ーティングルームにて受け付
け(電話での申し込み不可)

*申込書に参加料を添えて提出

その他

届け出は済んでいますか

家屋の減失・利用状況 の変更届

税務課 課内2116

家屋にかかる固定資産税・都
市計画税は、毎年1月1日現在の
所有者に課税されます。次の
いずれかの場合には、12月25日
(金)までに税務課固定資産税係
へ届け出てください。(届出書は
各連絡所にもあります)

・家屋を取り壊したり、相続、

贈与、売買などして名義が変
わった場合

・事務所や店舗などを専用住宅
に改造した場合

・併用住宅(店舗兼居住用建物
など)を専用住宅にした場合

・専用住宅を併用住宅にした場
合

*登記済みの家屋に変更があつ
たときは、法務局で登記の内容を
変更してください。(減失登記
や所有権移転登記など)

*法務局ですでに登記の内容を
変更した人は、届け出の必要は
ありません。

無事故で年末、笑顔で年始

年末の交通安全県民運動

生活環境課 課内3007

12月11日(金)から12月20日
(日)まで、年末の交通安全県民
運動が行われます。

この時期は、年末のあわただ
しさや交通量の増加に伴い、交
通事故の多発が予想されます。

シートベルトを着用し、心にゆ

年末年始のお知らせ

可成聖苑

年末は12月31日(木)で火葬業
務を終了します。年始は1月4日
(月)から開始します。

*ただし、受付業務は2日(土)
から行います。市役所で手続きし
てください。

◇受付時間 午前8時30分～
午後5時

◇問合せ 可成聖苑

☎2622

し尿汲み取り

年末は汲み取りの依頼が集中
し、年内処理できない場合があ
ります。

年内に汲み取りを希望される
人は、12月25日(金)までにお
申し込みください。

新年は、1月6日(水)から
受け付けをします。

◇申込み 美濃加茂衛生課

☎0013



市役所	☎211
プラザちゅうたい	☎324
文化会館	☎110
中央公民館	☎414
中央図書館	☎731
東図書館	☎300
総合福祉会館	☎611
保健センター	☎414

図書館
インフォメーション

本の森

中央図書館 ☎7316
東図書館 ☎3001

12月の休館日

中央図書館…毎週月曜日、1日(火)、20日(日)

28日(月)～31日(木)

東図書館…毎週金曜日、1日(火)、20日(日)

28日(月)～31日(木)

おはなしランド

◇とき 毎週土曜日 午後2時30分～3時

◇ところ 中央図書館集客室

*12月19日のおはなしランドは、クリスマス会を行います。

にじのおはなし広場

◇とき 12月26日(土)午後2時～2時30分

◇ところ 東図書館おはなしの部屋

「クリスマス会」

◇とき 12月5日(土)、12日(土)、19日(土)

午後2時～2時30分

◇ところ 東図書館視聴覚ホール

郷土の作品紹介

「岐阜の童話」

日本児童文学者協会「県別ふるさと童話館」編集委員会/編

早船ちよ、岸武雄といった岐阜ゆかりの童話作家、詩人たちによる県内各地を舞台にした作品を収録。長良川の鶴岡や薄墨の桜など、わたしたちの身近な地域や事柄を題材にしています。

展示のご案内

「桑植孝平 写真展」

◇とき 12月5日(土)～24日(木)

◇ところ 東図書館玄関フロア

加瀬田自主防災組織に 小型ポンプ車2台を貸与

市は、特自治総合センターより平成10年度宝くじ助成事業を受け、小型ポンプ車2台を購入。加瀬田自主防災組織に貸与しました。



総務課
☎内272

「日本オストミー協会岐阜県支部」☎0572-230068
障害者週間行事として、オストミー(人工膀胱・人工肛門保有者)でストーマの自己管理・

オストミー電話相談

12月3日～9日「障害者週間」
とりを持って安全運転」に心掛けましょう。
また、年末は忘年会など飲酒の機会が増えます。お酒を飲んだ時は、「運転をしない・させない」を必ず守ってください。

あなたの善意に
感謝します。
寄付物件
・黄金メタセコイア一本
・美濃加茂ライオンズクラブ
敬称略

術後の家庭生活・社会復帰などの諸問題でお悩みの人やその家族を対象に、電話相談を開設します。お気軽にご相談下さい。
◇とき 12月6日(日)
午前8時～午後3時30分
◇相談員 岐阜健和会
会長 大山長人

がんばった人に
花マル
県高校ソフトボール新人大会
◇全国選抜大会県予選優勝
美濃加茂高校男子
第12回東海マーチング大会
◇高校以上フエスティバル銀賞
美濃加茂高校
敬称略

可燃ごみ収集
年末年始の可燃ごみは、次の表の指定の期日を守って出してください。最終収集日以降にごみを出す、みんなが迷惑します。
年末年始はごみの量が特に増えます。ごみの減量化にご協力ください。
*ごみ袋には「自治会名・氏名」を記入下さい。
◇問合せ 生活環境課
☎内306

地区	最終収集日	収集開始日
月・木の収集地区	12月28日(月)	1月4日(月)
火・金の収集地区	12月25日(金)	1月5日(火)
水・木の収集地区	12月26日(土)	1月6日(水)

主任児童委員が決まりました。

福祉課

☎内 326

地区	氏 名	住 所	電話番号	自治会	担 当 地 区
山之上 5人	西田智昭	山之上町889-1	26-5217	本 地	本地・佐口
	杉田月男	山之上町2660-49	25-3769	上 野	上野・上野台
	小森瑞生	山之上町6117	29-1570	金 谷	谷中之番・五徳・金谷
	永井和夫	山之上町4564	29-1636	南 坂	坂西洞・南坂・田畑
	田原百合子 ☆	山之上町1004-29	26-5697	上 野	山之上地区
蜂 屋 7人	酒向いそ	蜂屋町上蜂屋1802	25-4635	上 則	友上則友・下則友・加瀬田・石塚
	村井 壽	蜂屋町中蜂屋2735-336	26-1925	矢 田	矢田・正洞
	野呂邦子	蜂屋町中蜂屋2930-2	25-2616	引 田	引田・土ヶ洞・南山・ナビウッディ蜂屋
	酒向 暹	蜂屋町中蜂屋1481	25-4857	広 橋	橋島之洞・広橋・大仲寺
	岸 國廣	蜂屋町伊瀬144	25-3356	伊 瀬	瀬作洞・諸田・伊瀬
加 茂 4人	安藤美恵子	蜂屋町下蜂屋397-1	26-7086	下 西	西下西・下東
	川合益子 ☆	蜂屋町中蜂屋930	26-5854	作 り	洞蜂屋地区
	堀部正幸	加茂野町今泉1073	25-5725	東 今	泉東今泉(北)
	板津さち子	加茂野町今泉1158	25-1873	東 今	泉東今泉(南)
	森 幸永	加茂野町今泉452	26-2945	西 今	泉西今泉
野 間 4人	小林春光	加茂野町鷹之巣2385	26-5869	鷹之巣第一	鷹之巣第一・第二
	井戸俊彦	加茂野町鷹之巣1443-1	25-1966	鷹之巣第三	鷹之巣第三
	石原國正	加茂野町市橋499	26-6787	市 橋	市橋
	間宮一壽	加茂野町福辺161	26-9251	福 辺	福辺
	藤吉 肇	加茂野町加茂野315	25-5556	加 茂 野	中加茂野南・中
伊 深 2人	岸 智津子	加茂野町加茂野18	26-9310	加 茂 野	北加茂野北・中電アパート・加茂野ハイツ
	藤原勝美	加茂野町木野1078	26-9535	木 野	野木野(北)
	山本志津子	加茂野町木野385	25-3798	木 野	野木野(南)・東・日立寮
	渡辺穂子	加茂野町鷹之巣318-2	54-2664	駅 前	駅前・日立アパート
	渡辺靖三	加茂野町福辺443-22	28-0750	ナビタウン	ナビタウン
三 和 3人	木嶋紗智恵 ☆	加茂野町鷹之巣361	54-3168	駅 前	前加茂野地区
	堀田正哉	伊深町1842	29-1712	上 切	関也・上切・大洞
	森 昭和	伊深町813	29-1295	下 本	郷上・下本郷・北・南野地原・糠洞・亀洞
	木澤 元	三和町廿屋73	29-1033	下 廿	屋上・中・下廿屋・下川浦
	後藤多巧	三和町川浦336-1	29-1211	上 川	浦日西洞・平古市・中川浦・少洞・三和市営住宅
下 米 4人	柴田好美 ☆	三和町廿屋646	29-1535	中 廿	屋伊深・三和地区
	長谷川里久	下米田町為岡208	26-6049	為 岡	岡則光・信友・山本・為岡
	酒向年雄	下米田町東橋井1382	25-3921	東 橋	井東橋井・橋上・桜貝戸・ケアひだ川
	林 隆子	下米田町西脇462-2	26-5530	中 屋	敷中屋敷・深渡
	打田寅夫	下米田町小山3-9	26-0034	長 福	福長福・共栄
田 部 4人	渡辺義隆	下米田町小山160-2	25-2789	共 進	進共和・共進
	長谷川 烈	下米田町今504-1	26-9751	今 今	今
	二村信貴男	牧野2484-1	25-5565	新 興	新興
	加木屋政子	牧野1209-4	26-7050	下 東	東中西・中牧野・下東・下西
	館林好美 ☆	下米田町小山71-11	26-9749	長 福	福下米田地区

民生委員・児童委員は児童・老人・障害児(者)・母子・生活保護家庭など在宅要援護者に対する相談援助活動をはじめ、心配ごとの相談、福祉のまちづくり運動など、市民福祉向上のため、いろいろなお世話をさせていただく人たちです。

主任児童委員は、児童福祉関係機関・施設などと連携し、区域担当民生委員・児童委員の活動に協力していただきます。

※名前の上に☆印のある人は主任児童委員です。

任 期 平成10年12月1日～平成13年11月30日

★平成 9年 1月1日～平成11年12月31日

お気軽にご相談ください。

新しい民生委員・児童委員

民生委員・児童委員の任期（3年）満了により一斉改選が行われました。また、主任児童委員も改選が行われ、それぞれ新しい委員が決まりました。

地区	氏名	住所	電話番号	自治会	担当地区
太田	渡辺新市	深田町3-5-5	26-6365	深田	一 深田一・二
	渡辺清一	太田本町4-6-7	26-0084	下町	二 下町一・二
	近藤 稔	加茂川町3-3-20	25-4566	下町	六 下町五・六
	伊藤眞明	太田本町4-4-7	25-2649	新中	町 新中町・中町三
	小原基宏	加茂川町1-5-6	26-3201	若宮	一 若宮一・二・三
	福田鈴子	太田本町2-10-12	26-4365	栄	町 上町・上本町・音羽町・栄町・桜新町
	田口萬蔵	太田本町1-5-2	25-3170	元	町 港町・元町・八坂町・城戸
	丹羽孝司	太田町4322	26-2348	波の	上 銀座・波の上・東本町・旭町
	西田瑠璃子	太田町4145-2	25-2292	弥生	町 弥生町・万場町
	曾我修三	太田町3513-10	26-5679	北新	町 北町二・北新町・小見殿
	樫瀬和夫	太田町1963-1	26-5078	北町	三 北町三
	今井晋策	大手町1-21	26-7880	大手	町 官舎・大手町
	三品 清	太田町364-2	26-1749	北一	一 東北一・東
	渡辺富佐子	太田町521	26-1721	北一	一 中北一・中
	佐藤純生	太田町1702-10	26-5375	北一	一 西北一・西
	中嶋 學	西町8-6	26-5871	西町	東 西町東・前平
	片桐 勲	西町6-252	26-5209	西町北	一 西町北一
	亀井克巳	西町7-151	25-9211	西町北	二 西町北二・境松・教員住宅
	高島 鎮	西町5-74	26-9655	西町	中 西町中
	各務 隆	西町3-153	26-3467	西町	西 西町西
	小林治路	西町4-110-2	26-2787	西町	南 西町南
古井	龍山絹枝 ☆	太田本町2-3-14	25-2364	上本	町 太田地区
	長野フサ	新池町3-2-3	26-2358	新池	三 新池一・二・三
	土佐勝久	本郷町5-11-47	26-5802	下組	組 下組
	渡辺京子	本郷町6-4-15	26-3521	中組	組 中組
	小栗秀夫	本郷町2-10-8	26-2997	相生	一 相生一・巾下本郷
	大崎千代香	本郷町1-5-34	26-1748	相生	二 相生二
	田口幸子	本郷町2-2-12	26-0537	相生	三 相生三・マコト・県教住宅
	渡辺敏夫	本郷町9-4-2	26-5918	京町	町 京町
	座馬照子	本郷町7-2-38	25-2691	田畑	西 田畑西
	山田眞津夫	本郷町8-6-36	26-5464	田畑	東 田畑東
	若宮正代	森山町1-3-8	25-2800	末広	町 朝日町・末広町
	岡田金良	森山町1-1-35	25-3563	寿町	町 寿町・栄町・栄東町
	杉山治子	森山町3-9-7	25-2049	元町	下 本町一・二・元町下・元町上
	熊崎勝子	森山町5-8-8	25-1376	森山団地	二 森山団地一・二
	山岸碩子	森山町5-14-17	25-1986	森山団地	三 森山団地三・四
	服部 類	川合町4-7-5	26-0681	川合東	一 大牧・川合東一(1)
	廣瀬安子	川合町4-2-37	25-2726	川合東	二 川合東一(2)・飛騨川
	山田よし子	川合町3-12	26-3871	川合東	四 川合東二・三・四
	後藤保良	川合町3-12-28	26-3683	川合西	二 川合西一・二・三
	渡辺すゝ子	川合町2-4-36	25-1417	川合西	四 川合西四
30人	斎木雅夫	田島町1-7-19	25-2919	宮西	一 宮西一
	渡辺文江	中富町2-3-7	26-0843	宮西	二 宮西二
	台岳高明	田島町3-2-17	26-3893	宮西	三 宮西三・四・五
	兼岩久雄	清水町1-7-5	26-2394	清水	水 清水・野垣
	本多昭子	清水町2-1-31	26-3707	島	上 堀・島
	堀尾清彦	中富町1-2-33	26-1971	西島	三 西島一・二・三
	三戸希夫	古井町下古井2966	26-4091	大楽西	二 大楽東一・二・大楽西一・二
	北折貞子	古井町下古井2509-3	26-3972	神明東	神明東・神明西一
	今関せつ子	古井町下古井337	25-2961	神明西	二 神明西二・三・中央新町
	大畑澄子 ☆	川合町1-12-26	25-4409	川合西	三 古井地区
	小島和博 ☆	古井町下古井2604-3	25-2549	神明西	一 古井地区

12月の納期

固定資産税・都市計画税	3期分
(税務課収税係 内211・212)	
国民健康保険料	8期分
(市民課国保係 内228)	
国民年金保険料	12月分
(市民課年金係 内223・224)	

納期限 12月25日(金)

市指定の金融機関の口座振替により納入する方法が便利です。どうぞご利用ください。

休日の水道修理店

5日(土) 前安田管工	☎5610
6日(日) 前アテインムライ	☎3831
12日(土) 塚原設備	☎7621
13日(日) 前和泉管工	☎5411
19日(土) 前東濃設備	☎1261
20日(日) 木下設備工業	☎9415
23日(祝) 前米田住宅設備	☎5146
26日(土) 前中嶋設備	☎2775
27日(日) 土谷ポンプ工業	☎2756
29日(火) 中濃ガス	☎3148
30日(水) ワタナベ設備	☎2889
31日(木) セキスイ管工	☎0253

休日急患診療所

◇診療内容 内科・小児科

◇受付 日曜・祝日

午前9時～12時、午後1時～4時

◇問い合わせ 加茂休日急患診療所 ☎7145



お休み日

市役所	土曜日・日曜日・祝日 29日(火)～31日(木)
プラザちゅうたい	月曜日・20日(日) 28日(月)～31日(木)
文化会館	月曜日・20日(日) 28日(月)～31日(木)
中央公民館	6日(日)・20日(日) 29日(火)～31日(木)
中央図書館	月曜日・1日(火)・20日(日) 28日(月)～31日(木)
東図書館	金曜日・1日(火)・20日(日) 28日(月)～31日(木)
総合福祉会館	土曜日・祝日 28日(月)～31日(木)

ひとりで悩まないで

相談

してネ!

日…日時 場…場所 問…問い

合わせ

市民相談室

日…毎週月～金曜日

午前9時～午後5時

場…市役所本館1階市民相談室

問…市民相談室 内325

行政相談

日…18日(金)

午前9時～11時30分

場…上古井公民館(☎2058)

[相談員・福井澄雄さん]

伊深連絡所(☎1395)

[相談員・佐野綾目さん]

問…生活環境課 内306

国税の税務相談

日…10日(木)

午前10時～午後3時

場…市役所西館5階第7会議室

問…税務課 内212

人権擁護委員による出張人権相談

日…7日(月)

午後1時～午後4時

場…中央公民館3階和室

問…市民課 内225

弁護士による無料法律相談

日…第2水曜日

午後1時～4時

場…総合福祉会館

問…社会福祉協議会 ☎6111

法務局による出張人権相談

日…第3水曜日

午後1時～4時

場…総合福祉会館

問…社会福祉協議会 ☎6111

心配ごと相談

日…毎週水曜日

午後1時～4時

場…総合福祉会館

問…社会福祉協議会 ☎6111

老人介護の相談

日…年中無休・24時間

場…すこやか在宅介護支援セン

ター(総合福祉会館内)

☎1101

みのかもし在宅介護支援セ

ンター(ナーシングビル内)

☎2500

すこやかコール美濃加茂(福祉
相談電話) ☎1100

日…土曜日・祝日を除く毎日
午前8時30分～午後5時

結婚相談

日…毎週日曜日

午前9時～12時

場…総合福祉会館

問…社会福祉協議会 ☎6111

教育相談

日…毎週月～金曜日

午前9時～午後4時

場…教育センター(中央公民館
503)

問…教育センター ☎3999

家庭児童相談

日…毎週月・火・木・金曜日

午前8時30分～午後4時

場…市役所西館1階家庭児童相
談室

問…家庭児童相談室 ☎1110

定期巡回職業相談

日…9日(水) 午後1時～3時

場…市役所西館4階相談室

問…福祉課 内311

女性就業促進相談

日…毎週月・木曜日

午前10時～午後3時

場…市役所西館4階相談室

問…職業相談室 内318

高齢者職業相談

日…毎週月・水・金曜日

午前9時～午後4時

場…市役所西館4階相談室

問…職業相談室 内318

健康相談

日…毎週水曜日

午前9時30分～11時

場…保健センター

問…保健センター ☎4145

母子健康手帳交付

日…毎週月曜日

受付は、午前10時から10時
15分まで

場…保健センター

問…保健センター ☎4145

*印鑑を持参してください。

老人医療受給者証交付

日…24日(木)

午前9時30分～10時30分

場…保健センター

問…福祉課 内311

*対象は、昭和3年12月2日か
ら昭和4年1月1日までに生
まれた人。

*相談は、会場が休館日の場合はお休みです。

四季彩



美濃大田駅前通り

- 1・火 世界エイズデー・省エネルギー総点検の日
体育指導員定例会（プラザちゅうたい、19時30分～）
- 2・水
- 3・木 障害者週間（～9日）
油彩画サークルけいしん会展（～5日：中央公民館、9時30分～）
- 4・金 人権週間（～10日）
加茂地区交通安全協会演劇（文化会館、13時30分～）
- 5・土 築橋孝平写真展（～24日：東図書館）
- 6・日 第34回加茂駅伝大会（八百津ファミリーセンター～プラザちゅうたい）
- 7・月
- 8・火
- 9・水 障害者の日
- 10・木
- 11・金 年末交通安全県民運動（～20日）
- 12・土 チャレランみのかも（みのかも健康の森、13時～）
- 13・日
- 14・月
- 15・火 グラウンド調整会（プラザちゅうたい、18時～）
- 16・水
- 17・木
- 18・金
- 19・土
- 20・日
- 21・月
- 22・火 学校開放調整会（プラザちゅうたい、19時～）
- 23・水 天皇誕生日
美濃加茂少年少女合唱団クリスマスコンサート（文化会館、3時30分～）
- 24・木
- 25・金 市長と21世紀を語ろう（中央公民館、10時～）
- 26・土 ジュニアリーダーズクラブ「クリスマス会」（中央公民館、12時～）
第4土曜日映画会（中央公民館、10時～）
- 27・日
- 28・月
- 29・火
- 30・水
- 31・木 大みそか

こよみ

12月



広報誌を
読んで

▲11月1日号の特集は「歯の一生」

歯をいかに磨いているつもりでも、よく磨けていないのですね。ジュースなど糖分がずいぶん多くて驚きました。あまり飲まないようにしたいのですが、子どもはなかなかそういう訳にはいかないもので、飲んだ後、歯を磨くかうがいさせなくてはと思いました。歯とは長い付き合いですから気を付けなければ・・・
（川合町Wさん）

「住民満足度調査」は、重要度・満足度共に見やすく、アンケートに回答していない人も自分の考えと比べて見ることができたのは、私も「第4次総合計画」の市民アンケートに回答しました。無記名ということで、本音で厳しく意見することができたと思います。「21世紀のまちづくり」で1位だった「安心とやさしさ」は、本当に誰もが願うことだと思います。乳幼児や障害者、高齢者が身近にいる人は特に。そして、成長したお子さんを持つ親や学生・主婦・日々勤めている人にとっては、「便利と機会」が本当に魅力あり期待していることだと思います。「緑と自然」を求める声もあり、大変だとは思いますが、ぜひこれらの回答に応えたまちづくりをしてほしいと思います。頑張ってください。
（加茂野町Hさん）

年齢により、物事への関心がそれぞれ違うので、広報誌の読み方も千差万別だと思っています。平成7年4月から毎月1日号に連載されている「家庭教育」は、長い時間を掛けて続けられていて拍手をたたきます。いろいろな考えを載せていたに違いありません。年金生活に入った私たちの年齢の人は、一応子育ては卒業したようです。しかし、記事を見て自分の子育てを振り返り反省したり、なるほどというなすたりしているのです。いつ書かれていたかは、記憶していませんが「教育とは親と子が共に育つ共育である」といった趣旨が書かれていて共感したものです。これからの私たちは子ども・孫に育てられていくのです。なるべく健康に留意して柔軟な考え方で、感謝の気持ちを続けられたらと自分自覚に望みます。
（古井町Nさん）

*「広報みのかも」を読んで感じたこと、考えたこと、腹がたったこと、うれしかったこと、あなたの周りの出来事など、気軽に電話やはがき、FAXで秘書課広報係までお寄せください。（広報誌上は匿名で掲載しますが、住所・氏名・電話番号は必ずお知らせください）「広報みのかも」へのあなたのメッセージをお待ちしています。

彫刻を訪ねて

Vol.21

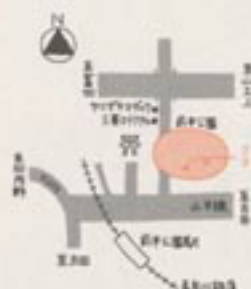


「SORI No118」

(1990年)

作者 成田武雄 (山梨県)
材質 白御影石 (岡崎産)
大きさ 高さ 120cm
幅 380cm
奥行 105cm

作品コンセプト 大きなアーチと小さなアーチ。その力の均衡。その形の流れ。



作品のあるところ
前平公園

時間の流れは早いものです。それにもまして、時代の流れの早いこと。たとえば携帯電話。10年前には夢のような話でしたが、今や当たり前。インターネットが20世紀に実現するとは、SF映画がマンガの世界のことしか考えていませんでした。人類の描いた夢が、次々と実現されていきます。すごいことですね。

いったん流れに乗り遅れると、すぐに時代遅れになってしまいそうな勢いで変化する世の中。知らないことや外來語も否応なく増えるでしょう。拒否反応を示す前に、吸収する努力が必要です。

来年は、どんな夢が実現されるのでしょうか。あなたの夢は実現されるかな。(一)

ほっとひととき

人のうごき

総人口	48,314人	(+659)
男	23,824人	(+295)
女	24,490人	(+364)
世帯数	15,534世帯	(+443)
()内は前年同月比		
平成10年11月1日現在		